

【第3回定例議会のあらまし】

平成22年第3回定例議会は、6月7日に招集され、18日までの12日間の会期で開催されました。

この定例議会では、22年度の一般会計補正予算をはじめ、国民健康保険条例の一部改正など、追加議案を併せて16件の議案が審議されました。

このうち、選択的夫婦別姓法案に反対する意見書議案、拡大生産者責任（EPR）とデポジット制度の法制化を求める意見書議案が議員提案され、可決しました。

第3回定例議会

報告された案件

（いずれも報告とおり承認されました）

○専決処分の報告（市道上グレーチングの浮き上がりによる車両破損に係る損害賠償）

○専決処分の報告（公園施設による負傷事故の損害賠償）

○専決処分の報告（建物明渡等請求事件）

○21年度大川市土地開発公社決算並びに22年度大川市土地開発公

社事業計画等の報告

○21年度財団法人筑後川昇開橋観光財団決算並びに22年度財団法人筑後川昇開橋観光財団事業計画等の報告

○21年度大川市一般会計予算繰越明許費繰越計算書報告

○21年度大川市下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書報告

審議された案件

（いずれも提案とおり承認されました）

○専決処分の承認（大川市税条例の一部改正）



文教厚生委員会は、7月6日に八女西部リサイクルプラザ、福岡県教育委員会を視察しました（写真は八女西部リサイクルプラザ）

○専決処分の承認（大川市国民健康保険税条例の一部改正）

○専決処分の承認（21年度大川市一般会計補正予算）

【総務委員会に付託された分】
（いずれも提案とおり可決されました）

○大川市職員の育児休業等に関する条例が一部改正されました

本案は、地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、仕事と生活の調和を図り得るような勤務環境を整備するため、必要な改正をするものです。

○職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例が一部改正されました

本案は、労働基準法の改正により、本市においても時間外勤務代休時間制度を新設したことに伴い、必要な改正をするものです。

○大川市職員退職手当支給条例が一部改正されました

本案は、雇用保険法の改正により、非正規労働者に対する雇用保険の適用範囲が拡大されることに伴い、短期雇用を常態とする者が特例一時金の支給対象から除外されるため、失業者の退職手当について必要な改正をするものです。

○22年度一般会計補正予算

今回の補正は、歳入歳出予算を1億643万1千円追加し、予算総額を137億3千643万1千円とするものです。

補正の主なものは、

○民生費 川口小学校区学童保育所の改築工事費700万円

○農林水産業費 活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金6千795万円、経営体育成交付金事業費補助金1千583万6千円、農